

事務局連絡

1. 令和元年度事業計画実施報告と令和2年度事業計画
2. ネットワーク回線料と読替登録料について
3. 「INSネットデジタル通信モード」のサービス終了について
4. 商品マスタ登録件数及び更新状況
5. 商品マスタダウンロード状況

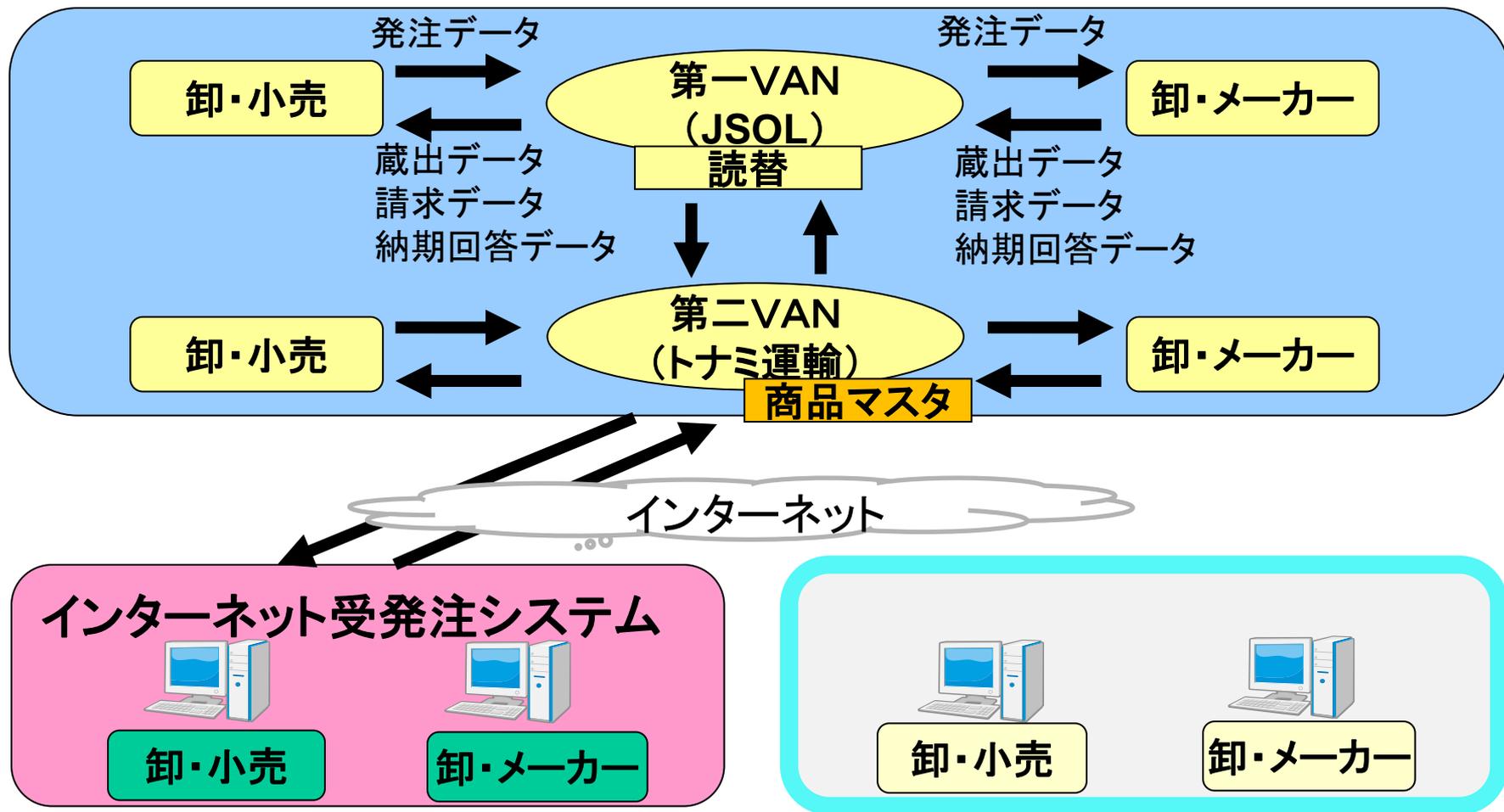
SEDIOユーザー会

2020年11月18日(水) 東京会場

2020年11月20日(金) 大阪会場

⇒ **動画配信**

SEDIO-VAN概略図



1. 令和元年度日本文紙データ交換機構事業計画実施報告

I. S E D I O－V A Nの利用促進

1. 商品マスタメンテナンスの推進

- ・インターネット受発注システムのデータ取込み機能を活用する為に商品マスタのメンテナンスは必須条件であり、商品マスタの未登録会員に対しては登録の指導、そして商品マスタのメンテナンスを中断している会員にはメンテナンスを実施する様に指導した。各ユーザー会において商品マスタの登録件数やメンテナンス状況・商品マスタダウンロード状況について報告した。

2. 消費税対応について

- ・令和元年10月1日からの消費税増税と軽減税率及び適格請求書等保存方式（インボイス制度）の施行に伴い、インターネット受発注システムの請求・照合データの改修と請求・照合データ運用マニュアルと商品マスタレイアウトの更新を**10月7日に完了**した。

会員皆様には消費税率別合計金額の算出にご協力頂きありがとうございました

3. 第二VANにおける中継基地局の利用促進

- ・ 第二VANと送受信する際、中継基地局（東京・大阪）を利用する事によって、接続通信料金のコスト削減が出来るように検討してまいりましたが、どの案にしても初期費用とランニングコストが発生し、**現行よりもコスト高になることがわかり協議の結果、本計画を取り下げる**こととした。

4. 『Master'sONE』ダイヤルアップ接続のアクセスポイント廃止への準備と対応

- ・ NTTPCコミュニケーションズ社の『Master'sONE』ダイヤルアップ接続が集約装置の老朽化によりサービスの提供が困難になり、令和2年9月末を以てサービス提供が終了します。そのサービス終了に伴いSEUDIO会員における切替対応を検討し、**直接第一VANに接続する方法で、令和2年3月31日迄に23社32回線全て切替を終了した。**

5. S E D I Oシステム説明会などの動画配信の検討

- ・前年度より引き続き、ユーザー会に参加できない会員や担当者を対象にしたシステム説明会の内容を動画配信出来るように業者と会合から、今後ユーチューブにて配信する事とした。動画配信については、ユーザー会参加者・講師・発表内容等の同意の基に行う。

II. S E D I O－V A N事業方針の検討について

- ・会員の利用しやすい環境作りを企画運用部会にて検討する。
 - 『Master'sONE』を使用しない事により、会員のネットワーク回線料がゼロになった。
 - 読替登録料を令和2年4月より月額3,000円から月額1,500円に値下げした。

III. 定例活動・・・省略させていただきます。

令和2年度事業計画

I. S E D I O - V A N の利用促進

1. 商品マスタメンテナンスの推進

- ・インターネット受発注システムのデータ取込み機能を活用する為には商品マスタのメンテナンスは必須条件である為、商品マスタの未登録会員に対しては登録の指導、商品マスタのメンテナンスを中断している会員には継続的なメンテナンスを実施する様に指導する。

商品マスタの登録・メンテナンス状況についてはユーザー会にて報告をす。

2. ホームページの整備

- ・ホームページの各種申請書類とマニュアル類の見直しを行い、より解りやすい申請書への修正・変更やマニュアルの不足部分を追記してユーザーが利用しやすいように整備する。

3. 『J S O L－E D I 機能公開』における展開と

『送受信稼働状況照会サービス』の提供

- ・令和元年11月のユーザー会においてJ S O L社の『J S O L－E D I 機能公開』に伴って、第一V A Nの通信プロトコル（公衆・I S D N回線に限定した全6種）にJ S O L－E D Iが対応しているインターネットを介した通信プロトコルなど10種の追加展開と会員間のデータ送受信状況をW e b画面にて確認できる『送受信稼働状況照会サービス』の提供を行う。

4. 事務局機能のB C P対応

- ・事務局が緊急時や業務時間外などの事務所以外の場所においてメールや問合せ対応などの業務が遂行可能なテレワーク環境を調整・検討して構築する。

II. S E D I O－V A N事業方針の検討について

- ・会員の利用しやすい環境作りを企画運用部会にて検討する。

2. ネットワーク回線料と読替登録料について

1. 『Master' sONE』ダイヤルアップ接続のアクセスポイント廃止への対応
⇒直接第一V A Nに接続する方法で『Master' sONE』を使用しないようにして、令和元年度内に終了させたいとお願いし、3月31日迄に移行して頂いた。『Master' sONE』を使用しない事で、令和2年4月期よりネットワーク回線料を無くすことができ、会員様の負担軽減に繋がった。

2. 読替登録料について

- ⇒読替登録料については会員様より苦情があり、更なる会員様の負担軽減に繋がるよう企画運用部会で検討した結果、令和2年4月期より、月額3,000円⇒**月額1,500円**に値下げした。
(将来は、読替登録料の無料化を検討する。)

3. 参考：「INSネットデジタル通信モード」のサービス終了に関するN T Tの取組み状況

2019年11月ユーザー会の報告

NTTからINSネット利用者向けの送付物

ダイレクトメール送付状況

- INSネット(事務用)の全てのお客様にダイレクトメールを送付
- 契約回線を把握いただくと共に、利用用途毎の代替策をご提案

法人のお客様	
送付対象	INSネット(事務用)の全てのお客様
送付数	約64万通
期間	2019年2月

ご存知ですか?
2024年1月
「デジタル通信モード」が
サービス終了することを

社内
関連部署でも
ご確認ください

【本欄子をご覧いただく際の留意事項】
本欄子は、当社のサービス終了に関するお知らせです。このお知らせは、お客様がご自身の契約内容を確認するためのものです。お客様がご自身の契約内容を確認する際は、必ず当社のウェブサイトまたはお問い合わせセンターまでお問い合わせください。

INSネットをご利用の事業者さまへ、「デジタル通信モード」は、2024年1月にサービスを終了いたします。

現在このように「INSネット」をご利用ではありませんか?

利用例①～③に該当する場合は、「INSネット(デジタル通信モード)」をご利用されている可能性があります。
「デジタル通信モード」をご利用されている場合は、IPサービス等によるデータ通信へ移行していただく必要があるため、計画的な準備をお願いいたします。

⚠️ 利用例①～③以外の利用用途もございます。

利用例① 拠点間通信のバックアップに

拠点間通信のバックアップに利用している。

利用例② 事業者の拠点間ネットワーク

事業者間ネットワークに利用している。

利用例④ CCT(信用原会端末)

お客様のクレジットカードで取引先と取引し、カードの使用明細をもらうための機器を利用している。

利用例⑤ クレジットカードの取り扱いに

お客様のクレジットカードで取引先と取引し、カードの使用明細をもらうための機器を利用している。

利用例⑥ EDI(電子商取引)

パソコン等を利用して、メーカー/小売/小売/小売等の商品の販売を行う。

利用例⑦ 診察報酬等のオンライン請求に

病院等の診療報酬等、オンラインで請求するための機器や請求事業者等に請求している。

利用例⑧ レセプトオンライン請求

病院等の診療報酬等、オンラインで請求するための機器や請求事業者等に請求している。

利用例⑨ 高精細なFAX送信に

事業者間で高精細の画像やFAXを利用している。もしくは印刷と送信を同時にA4サイズにまとめて送信している。ただし、印刷用FAXは引き続き利用可能です。

次ページ以降に移行後のご利用イメージを記載しておりますので、ご確認ください。

参考：「INSネットデジタル通信モード」のサービス終了に関するNTTの取組み状況

2019年11月ユーザー会の報告

NTTでは、2024年1月までにインターネットへの移行対応が間に合わないお客様へ対し、当面の間、補完策の提供を検討中です。

補完策とは、**通話モード**でデータ送受信を行うものですが、システムベンダー各社による実証実験では**遅延が発生**するなど伝送品質の悪化の可能性があります。早いタイミングでのインターネットへの移行をお勧めします。

確認しましたが、2019年11月のユーザー会でお知らせした情報以降、特にアップデートがありません。 2020年10月22日 J S O L 様より

利用例② EDI(電子商取引) でご利用の場合

現在のご利用イメージ

お取引先企業等の移行対応状況をご確認のうえ、ご利用中のEDIシステムの導入会社または保守会社にご相談ください。

移行対応の流れ

お問い合わせの受付・案件または取引先企業の状況確認 → 移行対応の状況確認 → EDIシステムの移行準備 → 最終検閲(取引先またはVAN/ASP事業者)との調整等準備 → 移行完了

業種・業界別	流通	IT・エレクトロニクス	石油化学	医薬品
主な標準方式 ^{※1} (インターネット対応)	流通HMN	H A I G A	HC A-HPC eA	E1-NP1
主な推進/管理業界団体	1 物流システム開発センター等	(社)電通情報産業協会	石油化学工業協会	JD-NCT協議会

※1 上記、業種・業界は一例となります。
 ※2 2018年12月から、企業間のEDI(電子商取引)において取り扱われる受発注情報を膨大に添付できるようにする全館EDIシステム(ZEDI)が稼働されましたのでご確認ください。

移行後のご利用イメージ (以下の他にも移行パターンがございます)

インターネットを介したデータの送受信となります。

移行にあたっては、それぞれのサービスに応じて契約料・工事費・月額利用料・対応機器等が必要になる場合があります。また、端末・機器・システムの更新が必要になる場合があります。移行後、現在のご利用環境と同じ環境が実現できない場合もあります。

4. 商品マスタ登録件数及び更新状況

SEDIO商品マスタ登録件数(2020年10月31日現在)及び更新状況(11月2日現在)

	略称	メーカー名	業態	商品登録数	更新年月日
1	PTL	ぺんてる(株)		3,013	2020年11月1日
2	TMB	(株)トンボ鉛筆		1,992	2020年11月1日
3	KSO	カシオ計算機(株)		3,083	2020年10月31日
4	ZBR	ゼブラ(株)		5,971	2020年10月30日
5	TYO	(株)トーヨー		2,153	2020年10月27日
6	KJK	カール事務器(株)		1,380	2020年10月25日
7	KNG	(株)キングジム		4,166	2020年10月25日
8	PLT	(株)パイロットコーポレーション		23,555	2020年10月24日
9	NBY	ナカバヤシ(株)		58,155	2020年10月24日
10	KLT	コレクト(株)		1,170	2020年10月22日
11	SKS	セキセイ(株)		5,891	2020年10月17日
12	KKY	コクヨ(株)		23,765	2020年10月10日
13	MIE	三菱鉛筆(株)		9,675	2020年10月10日
14	SWN	ショウワノート(株)		7,783	2020年10月8日
15	PLS	プラス(株) ステーションナリーカンパニー		9,105	2020年10月8日
16	NBN	ニチバン(株)		988	2020年10月8日
17	SOK	(株)ソニック		1,234	2020年10月4日
18	MGX	(株)マグエックス		409	2020年9月13日
19	GTO	(株)G-TOO 五反田事業所		6,768	2020年9月5日
20	LHT	(株)LIHIT LAB.		10,466	2020年8月9日
21	SKP	(株)サクラクレパス		5,945	2020年7月23日
22	MTY	(株)ミツヤ		2,476	2020年7月23日
23	YMT	ヤマト(株)		761	2020年5月24日
24	KNK	菅公工業(株)		3,401	2020年5月3日
25	TEG	テージー(株)		644	2020年4月29日
26	SNX	サンエックス(株)		9,869	2020年4月23日
27	LON	(株)ライオン事務器		29,566	2020年3月1日
28	BRS	ベロス(株)		77	2020年2月16日
29	OPN	オープン工業(株)		794	2020年1月17日
30	OKN	オキナ(株)		1,677	2020年1月10日
31	KIK	カモ井加工紙(株)		36	2019年12月7日
32	MRM	マルマンホールディングス(株)		1,195	2019年11月21日
33	SKN	サンスター文具(株) <セイカ>		484	2019年11月15日
34	SNS	サンスター文具(株)		1,506	2019年11月15日
35	KSD	(株)高春堂		263	2019年11月3日
36	OTO	オート(株)		3,438	2019年10月19日

	略称	メーカー名	業態	商品登録数	更新年月日
37	SLM	セーラー万年筆(株)		4,521	
38	MIW	(株)ミワックス		312	
39	MRI	(株)マルアイ		5,644	
40	CRW	(株)クラウングループ	卸業	1,520	
41	LIF	ライフ(株)		832	
42	KEP	共栄プラスチック(株)		1,506	
43	TKK	寺西化学工業(株)		983	
44	FNK	不易糊工業(株)		137	
45	KTW	クツワ(株)		8,489	
46	SHK	シヤチハタ(株)		9,683	
47	DIG	ダイゴ(株)		7,317	
48	MMH	(株)マンモス本社	卸業	1,078	
49	KTS	(株)呉竹		7,131	
50	APC	日本ノート(株) 821373		2,552	
51	ORD	オルディ(株)		25	
52	MAX	マックス(株)		783	
53	BND	(株)文運堂		298	
54	HSG	ヒサゴ(株)		5,324	
55	KKK	サンケーキコム(株)		629	
56	EWN	スリーエムジャパン(株) エーワン		2,858	
57	IMR	(株)今村紙工		938	
58	SEM	セメダイン(株)		622	
59	NRK	日本理化学工業(株)		325	
60	AMN	アマノ(株)		177	
61	KNS	コニシ(株)		104	
62	KTN	日本ノート(株) 813931		828	
63	NSK	(株)西敬		54	
64	KMI	開明(株)		376	
65	DIW	(株)デビカ		127	
66	SSG	(株)ササガワ		6,598	
67	MDR	(株)デザインフィル 神田オフィス	製造	315	
68	MTS	パナソニック(株)		88	
69	RMF	(株)レイメイ藤井	製造	2,692	
70	MDS	(株)エムディーエス	卸業	610	
71	NHB	日本白墨工業(株)		437	
72	NST	中三エス・ティ(株)	卸業	3	
73	SSM	スリーエムジャパン(株)		1,204	
74	KUW	(株)共和		251	
75	MRY	(株)丸山工業		23	
76	UCD	(株)内田洋行		3,179	
77	ALT	(株)アルテ		1,517	
78	SWG	ショウワグリン(株)	退会	980	
79	AKG	(株)赤城	退会	1,037	
80	OLF	オルファ(株)	退会	213	
81	MAY	(株)マツヤ	退会	548	
82	NHR	(株)日本法令	退会	12,987	
83	TYN	(株)東京ユニオン	退会	123	
84	HGH	長谷川刃物(株)	退会	9	
85	SED	(株)シート	退会	341	
86	HGB	羽衣文具(株)	退会	300	
87	YHH	義春刃物(株)	退会	280	
88	BUD	(株)墨運堂	退会	659	
89	MTE	(株)ミツエ	退会	60	
90	PLN	プラチナ万年筆(株)	退会	2,433	
91	HNW	ヒノデワン(株)	退会	270	
		合計		345,184	

※ SEDIOの商品マスタメンテは必ず販売する前、価格等の変更前にメンテして下さい。

※ インターネット受発注システムでは、データ取込機能及び入力画面の活用にあたり、商品マスタメンテは必須条件になるため、メンテナンスをして下さい

SEDIO商品マスタ登録をしない会員(2018年6月30日現在)

共取コード	略称	メーカー名	業態	商品登録数	更新年月日
1	093653	AIO アイリスオーヤマ(株)	製造		
2	042676	ELK エレコム(株)			
3	646229	JIT ジット(株)			
4	825484	SMD セメダイン(株)			
5	526525	GNL ゼネラル(株)			
6	526754	NSP 日本サニパック(株)			
7	829080	RIS リス(株)			
8	392472	KAO 花王グループカスタマーマーケティング(株)	製造		
9	096504	kik カモ井加工紙(株)			
10	479683	KNC (株)キングコーポレーション			
11	360619	KBK 寿堂紙製品工業(株)			
12	299758	DIW ダイワボウ情報システム(株)	製造		
13	820946	DSL (株)ディーソル			
14	320633	CYU 中央物産(株)	製造		
15	852082	NSN ネスレ日本(株)			
16	272608	NTK (株)ニイタカ			
17	466476	HYG (株)表現社			
18	740002	MNU (株)美濃商会			
19	253871	SRY サラヤ(株)			
		合 計		19社	

・SEDIOの商品マスタに登録していない会員様です。

・卸売業・小売業が、自社商品マスタを作成したりするのに利用されていますので、

商品マスタに登録して、メンテナンスをお願い致します。

※ **最低でも、データ交換している、する商品、
追加として、定番商品、新製品、取り扱いたい商品、
最後に商品マスタの改廃
(商品入替や販売中止商品の見直し等)を
お願い致します。**

5. 商品マスタダウンロード状況

月別ダウンロード回数

N=4,000

